

提案者名： 那須塩原市

(共同提案者：那須野ヶ原みらい電力(株)、東京電力パワーグリッド(株)栃木北支社)

対象年度：令和4年度

<総論>

1. 民生部門の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロの実現について

青木地区の脱炭素化に向けて、地域内の全戸に事業内容の資料を配布し、地域住民等の事業への理解促進を図った。また、酪農家への設備導入に向け、改めて、事業への協力依頼を行い、各施設における具体的な設備容量の算定や設置場所の検討に着手したところである。なお、個別の依頼に先立ち、コミュニティ会長に説明を行い、協力いただける旨の合意を得たほか、栃木県酪農業協同組合、酪農とちぎ農業協同組合及び那須箒根酪農業協同組合にも協力の依頼を行い、周知等協力いただける旨の合意を得た。今後は、説明会なども開催し、理解促進と合意形成を図る。

サッカー場への太陽光発電設備導入等の実施設計については、令和4年度での事業着手を予定していたが、関係者との調整・協議に時間を要したため令和5年度当初の着手となっている。

酪農家への設備導入設計の業務においても、令和4年度中の事業完了を予定していたが、関係者との調整・協議に時間を要したため令和5年7月の事業完了予定となっている。

いずれも以降の事業においては、概ね計画通りに進めることが可能であると見込んでいる。

道の駅の太陽光発電設備及び蓄電池の導入並びに ZEB 化については、設計を終え、令和5年度の設備導入の予定である。

畜ふんを活用したバイオガス発電については、事業実施を目指して、複数の事業所と意見交換を行った。

その他、地域における EV の促進に向けて、EV 購入の補助金を継続して実施している。また、公用車でも1台を EV とするなど、運輸部門における脱炭素化にも取り組んでいる。

加えて、EV バスの導入に向け、路線を持っている事業者との意見交換を行った。

2. 計画の変更箇所について

サッカー場への太陽光発電設備導入等の詳細設計については、令和4年度での事業着手を予定していたが、関係者との調整・協議に時間を要したため令和5年度当初の着手となっている。

酪農家への設備導入設計の業務においても、令和4年度中の事業完了を予定していたが、関係者との調整・協議に時間を要したため令和5年7月の事業完了予定となっている。

3. 計画の変更可能性、今後の展開について

現時点において、計画の変更は予定していない。今後、変更の可能性が生じた場合は、関東地方環境事務所と協議の上、対応を検討する。

4. その他（評価委員会からの講評への対応状況等）

- ・住民に対しては、地域内の全戸に事業内容の資料を配布し、地域住民等の事業への理解促進を図った。今後、説明会などを実施することによりさらに合意形成を図っていく。
- ・本市も出資し、設立した地域新電力会社において、令和5年1月から電力の買取を開始し、令和5年4月から公共施設への供給を開始する。事業の実施にあたっては、「公共施設を中心に、固定価格電源の調達量を超えない量を確実に電力供給して市場依存度を下げるとともに、大手電力会社と同程度の料金を設定するとの方針についても、着実に実施されることを期待」との意見を受けたが、供給開始にあたっては、公共施設のうち、発電量に基づき安定して供給できる施設を対象に、大手電力会社と同程度の料金にて供給を行えるよう準備を進めている。

<事業費>

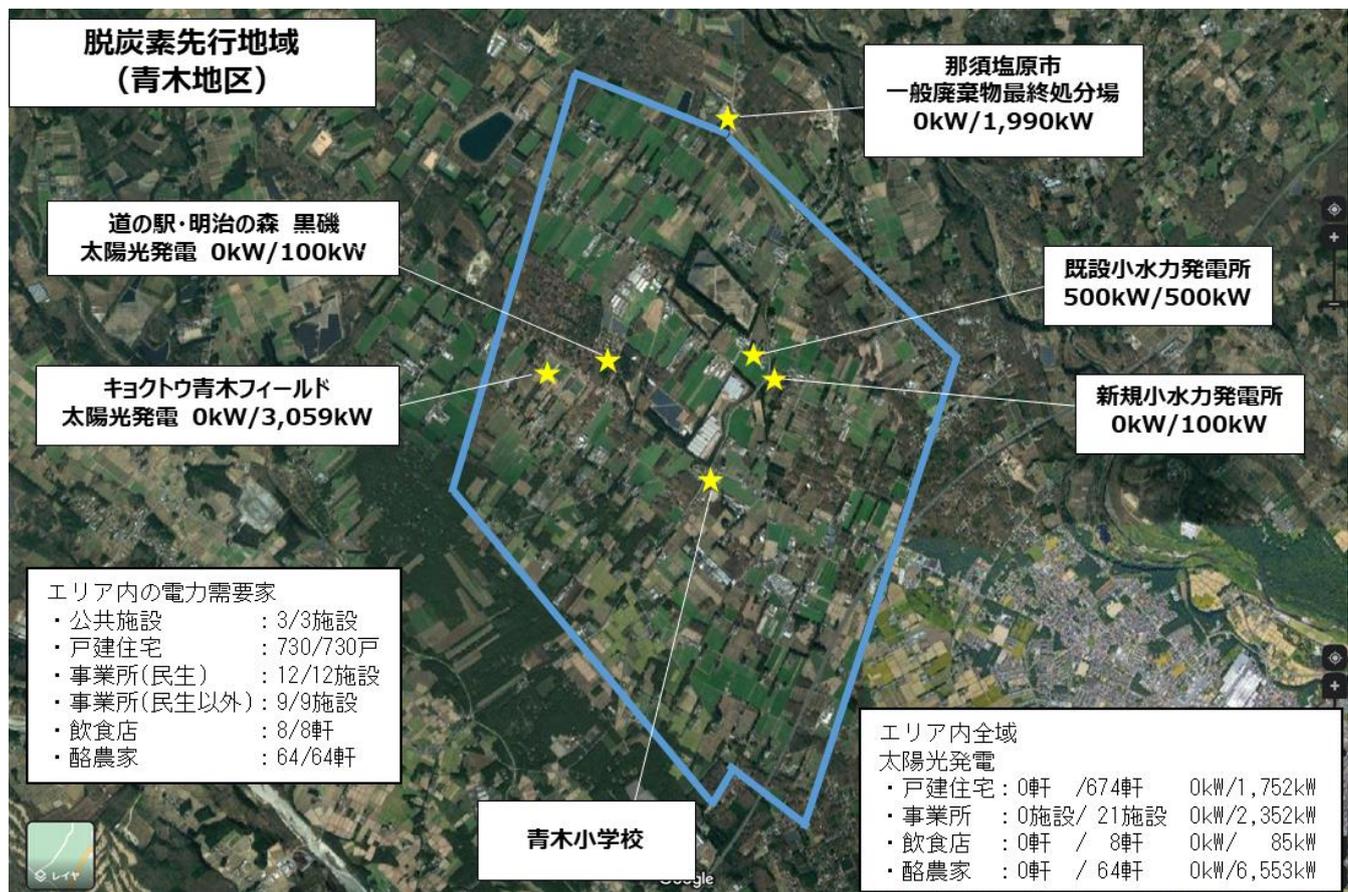
(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	3,000	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合 計		3,000	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<エリア図と進捗状況>



【「実質ゼロ」の達成率】

$$\left(\begin{array}{l} \text{再エネ等の電力供給量} \\ \text{(A)} \end{array} \right) + \left(\begin{array}{l} \text{省エネによる電力削減量} \\ \text{(B)} \end{array} \right) \div \left(\begin{array}{l} \text{民生部門の電力需要量} \\ \text{(C)} \end{array} \right) = \text{達成率}$$

$\left(\begin{array}{l} 0 \text{ (kWh/年)} \\ \text{(0\%)} \end{array} \right) + \left(\begin{array}{l} 0 \text{ (kWh/年)} \\ \text{(0\%)} \end{array} \right) \div \left(\begin{array}{l} 6,505,811 \text{ (kWh/年)} \\ \text{(6,505,811 kWh/年)} \end{array} \right) = \begin{array}{l} 0 \\ \text{(0\%)} \end{array}$

No.	種類	民生部門の電力需要家	件数	合意形成の状況	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				再エネ等の電力供給元 (発電主体)	省エネによる電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	実施取組
						合計	内訳						
							自家消費等	相対契約	再エネメニュー				
①	公共	公共施設	3 施設	<input checked="" type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	747,097	0	0	0	0	0	0	【再エネ】 ①-1 【省エネ】 ①-2、①-3	
②	民生・家庭	戸建住宅	730 戸	<input type="checkbox"/> 合意済み <input checked="" type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	3,527,725	0	0	0	0	0	0	【再エネ】 ②-1 【省エネ】	
③	民生・業務 その他	事業所	12 施設	<input checked="" type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	2,136,744	0	0	0	0	0	0	【再エネ】 ②-2 【省エネ】	
④	民生・家庭 その他	飲食店	8 施設	<input checked="" type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明	94,245	0	0	0	0	0	0	【再エネ】 ②-3 【省エネ】	
⑤				<input type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 一部合意 <input type="checkbox"/> 一部説明 <input type="checkbox"/> 未説明								【再エネ】 【省エネ】	
合計					(C) 6,505,811	(A) 0				-	(B) 0		

電力需要家との合意形成の状況について（詳細）

○公共施設

道の駅・明治の森黒磯においては、令和4年度において詳細設計を行い、令和5年度において、太陽光発電設備及び蓄電池を導入する予定となっており、施設所管課において主体的に導入を進めている。

キョクトウ青木フィールドにおいては、令和5年度に詳細設計を行う予定となっており、設置について施設所管課との合意を得ている。

一般廃棄物最終処分場においては、令和8年度での導入を予定しており、施設所管課には設備導入について合意を得ている。

○戸建て住宅

令和5年3月に改めてコミュニティ会長に今後の予定している事業及び説明会等の開催について説明し、協力いただけるとの回答を得ている。戸建て住宅については、令和5年3月に全戸に対して、事業内容の資料を配布し、理解促進を図っている。また、今後は説明会などを開始し、理解促進と合意形成を図る。

○事業所

令和5年3月に全事業者に対して、事業内容の資料を配布し、理解促進を図っている。また、地域内の2事業者とは、設備導入に向けた意見交換を行うなど、具体的な導入の検討を行っている。

その他の事業者において、今後は説明会の開催や個別訪問などにより、理解促進と合意形成を図る。

○飲食店

令和5年3月に全飲食店に対して、事業内容の資料を配布し、理解促進を図っている。今後は説明会の開催や個別訪問などにより、理解促進と合意形成を図る

<民生部門の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

○取組①-1：公共施設への太陽光発電設備の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	設計	設計 工事	工事 運用	工事 運用	運用	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度) 出力 (kW)	0	100	290	1,700	0	0	0	0	0
		(累計) 出力 (kW)	0	100	390	2,090	2,090	2,090	2,090	2,090	2,090
状況	工程	設計									
	実績	(単年度) 出力 (kW)	0								
		(累計) 出力 (kW)	0								

(説明)

道の駅明治の森黒磯に設置する太陽光発電設備について、令和4年に詳細設計が完了し、当初計画のとおり、令和5年度中に工事を行い、年度内に設備導入が完了する予定である。

キョクトウ青木フィールドへの太陽光発電設備の導入については、令和5年度、6年度に詳細設計を行い、令和6年度、7年度において設備の導入を行う予定である。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

【再エネに係るもの】

○取組②-1：住宅への太陽光発電設備の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	検討	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度)出力(kW)	0	192	520	520	520	0	0	0	0
		(累計)出力(kW)	0	192	712	1,232	1,752	1,752	1,752	1,752	1,752
状況	工程	検討									
	実績	(単年度)出力(kW)	0								
		(累計)出力(kW)	0								

(説明)

令和5年度から順次太陽光発電設備の導入を行う。
住宅においては、令和5年3月に事業内容の資料を配布し、理解を図っている。今後、説明会等の実施により合意形成を行い、導入を進めていく。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源	精算払・概算払	0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金	精算払・概算払	0	0
合 計	精算払・概算払	0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

【再エネに係るもの】

○取組②-2：事業所（民生部門）への太陽光発電設備の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	検討	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度)出力(kW)	0	345	346	346	346	0	0	0	0
		(累計)出力(kW)	0	345	691	1,037	1,383	1,383	1,383	1,383	1,383
状況	工程	検討									
	実績	(単年度)出力(kW)	0								
		(累計)出力(kW)	0								

(説明)

令和5年度から順次太陽光発電設備の導入を行う。
 事業所（民生部門）においては、令和5年3月に事業内容の資料を配布し、理解を図っている。また、2事業者と打合せを行うなど、導入に向けた準備を行っている。今後、説明会や訪問による合意形成を行い、導入を進める。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

【再エネに係るもの】

○取組②-3：飲食店への太陽光発電設備の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	検討	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度)出力(kW)	0	21	21	21	22	0	0	0	0
		(累計)出力(kW)	0	21	42	63	85	0	0	0	0
状況	工程	検討									
	実績	(単年度)出力(kW)	0								
		(累計)出力(kW)	0								

(説明)

令和5年度から順次太陽光発電設備の導入を行う。
 飲食店においては、令和5年3月に事業内容の資料を配布し、理解を図っている。今後、説明会や訪問による合意形成を行い、導入を進める。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源	精算払・概算払	0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金	精算払・概算払	0	0
合 計	精算払・概算払	0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

【再エネに係るもの】

○取組③：未利用資源を活用した再エネ電力の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	検討	設計	設計	設計工事	設計工事	工事	工事	運用	運用	
	目標値	(単年度)出力(kW)	0	0	0	1,169	1,990	0	200	0	0
		(累計)出力(kW)	0	0	0	1,169	3,159	3,159	3,359	3,359	3,359
状況	工程	検討									
	実績	(単年度)出力(kW)	0								
		(累計)出力(kW)	0								

(説明)

一般廃棄物最終処分場などへの太陽光発電設備の設置については、所管部署とは協議を行い、具体的な導入の検討を行っている。

小水力発電については、令和5年度及び6年度の2カ年において、設計を行い、令和7年度の導入を検討している。現在は、土地改良区連合など関係者との協議を行っている。

バイオガス発電については、事業者などと補助金の活用も含めた事業実施に向けた打合せを行っている。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

【再エネに係るもの】

○取組④：地域新電力による再エネの域内循環

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	設計	設計工事	設計工事	設計工事	設計工事	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度)MG済数(設備)	0	2	5	5	1	0	0	0	0
		(累計)MG済数(設備)	0	2	7	12	13	13	13	13	13
状況	工程	設計									
	実績	(単年度)MG済数(設備)	0								
		(累計)MG済数(設備)	0								

指標：地域マイクログリッド（MG）構築に係る主な設備のうち導入が完了した設備数

（説明）

地域新電力においては、令和5年4月から公共施設への電力供給を開始する予定となっており、小売電気事業者として、域内に電力供給を行っていく準備を行っているところである。また、市と地域新電力会社との打合せにおいて、設備導入後には供給を行っていくとの認識を共有している。

地域マイクログリッドの構築に向けては、現在、地域新電力及び一般送配電事業者と協議を行い構築に向けた検討を行っている。それと並行し、地域マイクログリッド構築に係る設備についても、順次導入を進める予定となっている（①～③の取組により）。令和5年度に、道の駅の太陽光発電設備及び蓄電池の導入を行う予定のほか、公共施設に導入する太陽光発電設備、蓄電池及びエネルギーマネジメントシステムの詳細設計を行う予定となっている。

（事業費）

（単位：千円）

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^注
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

【省エネに係るもの】

○取組①-2：改修を行う道の駅における外皮性能確保及び高効率機器の導入による ZEB 化

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	設計	施工	運用	運用	運用	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度) ZEB 化済公共施設数	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		(累計) ZEB 化済公共施設数	0	1	1	1	1	1	1	1	1
状況	工程	設計									
	実績	(単年度) ZEB 化済公共施設数	0								
		(累計) ZEB 化済公共施設数	0								

(説明)

改修を行う道の駅において、令和4年度に詳細設計を行った。道の駅では、建物の外皮性能を確保し、LED照明など高効率機器の導入を行う予定である。建物の竣工は令和5年度中の見込みとなっている。
また、①にて導入する太陽光発電設備も活用し、ZEB化を行うことで施設所管課と協議済となっている。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合 計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

【省エネに係るもの】

○取組①-3：小学校及びサッカー場におけるLED化の実施

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	設計	設計 施工	設計 施工	施工	運用	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度) LED化済 施設数	0	0	1	1	0	0	0	0	0
		(累計) LED化済 施設数	0	0	1	2	2	2	2	2	2
状況	工程	設計									
	実績	(単年度) LED化済 施設数	0								
		(累計) LED化済 施設数	0								

(説明)

小学校においては、令和5年度～6年度にかけて設計、6年度～7年度にかけてLED改修を行う予定となっている。

サッカー場においても、LED改修を行う予定で施設所管課と調整を行っている。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源	精算払・概算払	0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金	精算払・概算払	0	0
合計	精算払・概算払	0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

○取組②-4：酪農家への太陽光発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	設計	設計 順次設置	順次 設置	順次 設置	順次 設置	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度) 出力 (kW)	0	415	2,046	2,046	2,046	0	0	0	0
		(累計) 出力 (kW)	0	415	2,461	4,507	6,553	6,553	6,553	6,553	6,553
状況	工程	設計									
	実績	(単年度) 出力 (kW)	0								
		(累計) 出力 (kW)	0								

(説明)

酪農施設においては、令和4年度から5年度にかけて、設計業務を行っており、その結果を踏まえて、令和5年度から導入を進めていく。

令和5年3月に事業内容の資料のみでなく PPA 事業に関する資料も配布するなど理解促進を図っている。今後は、説明会や訪問により合意形成を行い、導入を進める。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源	精算払・概算払	0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金	精算払・概算払	0	0
合 計	精算払・概算払	0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

○取組②-5：民生以外の事業所への太陽光発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	検討	順次設置	順次設置	順次設置	順次設置	運用	運用	運用	運用	
	目標値	(単年度)出力(kW)	0	242	243	242	242	0	0	0	0
		(累計)出力(kW)	0	242	485	727	969	969	969	969	969
状況	工程	検討									
	実績	(単年度)出力(kW)	0								
		(累計)出力(kW)	0								

(説明)

民生以外の事業所において、令和5年3月に事業内容の資料を配布し、理解を図っている。今後、説明会や訪問による合意形成を行い、導入を進める。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

○取組⑤：脱炭素化による付加価値創出施策

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	検討	検討	検討	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
	目標値	(単年度)付加価値創出品数(品)	0	0	0	1	1	1	0	0	0
		(累計)付加価値創出品数(品)	0	0	0	1	2	3	3	3	3
状況	工程	検討									
	実績	(単年度)付加価値創出品数(品)	0								
		(累計)付加価値創出品数(品)	0								

(説明)

脱炭素化による付加価値創出施策においては、連携して検討を行うことを担当部署と共有している。また、各酪農協に対しても、取組の説明を行い、理解を得た。今後も引き続き意見交換等を行っていくことで了承を得ている。さらに、酪農家への資料の配布も行い、理解促進を図っている。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合 計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

○取組⑥：自家用車・バス・タクシーのEV化促進

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	
	目標値	(単年度)EV所有事業者割合(%)	0	5	5	10	10	10	10	0	0
		(累計)EV所有事業者割合(%)	0	5	10	20	30	40	50	50	50
状況	工程	検討実施									
	実績	(単年度)EV所有事業者割合(%)	0								
		(累計)EV所有事業者割合(%)	0								

(説明)

運輸部門においては、市民へのEV購入補助を継続して実施しているほか、動線となる施設等へのEV充電器の設置について検討を行っている。

また、バスのEV化については、バスの運行事業者と協議を行った。今後については、引き続き導入や周辺環境のEV充電器の設置について協議を行っていく。

(事業費)

(単位：千円)

	精算払・概算払	計画対象年度	前年度 ^(注)
地方公共団体の自主財源		0	0
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	精算払・概算払	0	0
その他交付金等 ()	精算払・概算払	0	0
民間等による資金		0	0
合計		0	0

注) 前年度、交付金を概算払の金額で報告していた場合、精算後の事業費を改めて記載してください。

※ その他交付金等について、必要に応じて行を追加してください。

<KPI>

○指標①：民生部門の需要家における自立電源設備導入割合

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度) 導入割合 (%)	0	10	27	27	27	0	0	0	0
	(累計) 導入割合 (%)	0	10	37	65	92	92	92	92	92
実績	(単年度) 導入割合 (%)	0								
	(累計) 導入割合 (%)	0								

(説明)

自立分散型電源設備の導入により、平時における自己消費を行うとともに、災害などによる系統停電時のレジリエンス強化を行う。これにより、区域外に流出していたエネルギー代金を区域内に留めることができ、エネルギーと経済の地域内循環に資することができる。

なお、設備の導入及び維持管理については、市内事業者にて行う予定となっている。

○指標②：酪農家における自立電源設備導入割合

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度) 導入割合 (%)	0	6	31	31	32	0	0	0	0
	(累計) 導入割合 (%)	0	6	37	68	100	100	100	100	100
実績	(単年度) 導入割合 (%)	0								
	(累計) 導入割合 (%)	0								

(説明)

自立分散型電源設備の導入により、平時における自己消費を行うとともに、災害などによる系統停電時のレジリエンス強化を行う。これにより、区域外に流出していたエネルギー代金を区域内に留めることができ、エネルギーと経済の地域内循環に資することができるとともに、酪農業の事業継続性を高めることができる。

なお、設備の導入及び維持管理については、市内事業者にて行う予定となっている。

<KPI>

○指標③：一般廃棄物処分場跡地の太陽光を活用した再エネメニューの契約者の割合

		令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
目標値	(単年度) 導入割合 (%)	0	0	0	0	15	15	15	15	10
	(累計) 導入割合 (%)	0	0	0	0	15	30	45	60	70
実績	(単年度) 導入割合 (%)	0								
	(累計) 導入割合 (%)	0								

(説明)

未利用地であった一般廃棄物処分場跡地に太陽光発電設備を導入し、その電力を地域新電力会社により地域内に供給することにより、地域への価値の創出につなげる。

また、設備については、PPAによる導入を予定しており、PPA事業者は、地域内の事業者である那須野ヶ原みらい電力㈱が担う予定となっている。

<事業実施体制、事業継続性等>

事業	事業者	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電 事業者との連携協議等)	事業性		課題
			コスト	事業採算性確保の見通し (金融機関協議状況等)	
PPA 事業・・・PPA の安定的・継続的实施	那須野ヶ原みらい電力㈱ (略) NFE	<ul style="list-style-type: none"> ・1月6日に市、NFE、東京電力PGによる打合せを行った。 ・定期的な打合せにより円滑な導入を目指す。 ・系統連携について、協議の準備を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費：設計中 ・交付金活用額：事業費の概ね2/3 ・PPA料金単価：大手電力会社の価格以下を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・足利銀行、栃木銀行、那須信用組合と融資に向けた協議を実施中。 ・3行とは、再エネの導入に関する協定を締結している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・費用面については、可能な限り低減を図る。それ以外のメリットも享受することで導入を進める。
再エネ発電事業・・・環境と調和した設備の導入	今後、公募等により決定	<ul style="list-style-type: none"> ・小水力発電に関しては、疏水の管理者である土地改良区と協議を行っている。 ・バイオガスについては、事業者と意見交換を行い、導入の検討を継続している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費：詳細検討中 ・交付金活用額：事業費の2/3 ・バイオガスについては、活用可能な補助金についても検討を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業採算性を確保できるよう継続して検討を行う。 ・バイオガスについては、消化液の有効活用についても情報収集を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施事業者がまだ決まっていないことから、細部までの検討が不十分。 ・引き続き、消化液の処理について検討が必要。
小売電気事業 (地域新電力)・・・安定供給の実施	NFE	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年4月から公共施設への供給を開始した。固定電源であるクリーンセンターの発電量を鑑み、供給量を算定していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費：電源調達費用 ・交付金活用額：無 ・PPA料金単価：大手電力会社の価格以下を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ・資本金により、運営ができています 	<ul style="list-style-type: none"> ・供給を拡大するためには、さらなる固定電源の確保が必要である。

別記様式第1号 別添

アグリゲーター事業…					
…					

<進捗管理の実施体制>

名称	取組内容（予定）	実施状況 (主な意見、懸念事項等)
脱炭素先行地域構築支援業務	公募により、支援業務の契約予定業者が決定した。定期的な打合せ等により進捗管理を実施。	令和5年4月10日の選定委員会において、契約予定業者を選定。その後の打合せにおいて仕様の確認を実施。近日中の契約を予定しており、契約後速やかな事業実施を予定している。

<他地域への展開に関する取組>

対象地域は住宅、事業所だけでなく、大小さまざまな酪農家が多く含まれるエリアである。近年の災害の多発化や激甚化、電力価格や飼料価格の高騰による経営圧迫は、酪農に関わる地域全体に共通した課題である。

酪農地域におけるレジリエンスの強化及び地域経済の循環により事業継続性を向上させる本市の取組は、モデル性は高いと考えられる。

本市の取組は、酪農家の規模に関わらず展開が可能である。統計上、酪農が行われていることが確認できる生乳産出額が1,000万円以上である自治体は、全国に709存在することから、波及効果は大きいと考えられる。

その上で、脱炭素先行地域の取組について、栃木県と連携し広く県内外に発信するとともに、積極的に視察や自治体職員の研修を受け入れる予定である。

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

地方公共団体実行計画の策定又は改定状況

取組 内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等
事務 事業編	<input checked="" type="checkbox"/> 改定済（令和4年3月） <input type="checkbox"/> 改定中（ 年 月策定予定） <input type="checkbox"/> 改定予定なし （理由： ）
区域 施策編	<input checked="" type="checkbox"/> 策定・改定済（令和4年3月） <input type="checkbox"/> 策定・改定中（ 年 月策定・改定予定） <input type="checkbox"/> 策定・改定予定なし （理由： ）
促進区域 の設定	<input type="checkbox"/> 設定済（ 年 月） <input checked="" type="checkbox"/> 検討中（令和7年3月設定予定） <input type="checkbox"/> 設定予定なし

（以下の項目については、計画対象年度に策定・改定した場合にのみ記載してください。）

【事務事業編】

計画期間：

削減目標：

取組概要：

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	
太陽光発電設備を設置	
公共施設の省エネルギー対策の徹底	
公用車の電動車の導入	
LED照明の導入	
再エネ電力調達の推進	

【区域施策編】

計画期間：

削減目標：

施策の実施に関する目標：

施策分類	目標・取組
再エネの導入促進	
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

--